競技注意事項

１．競技規則

（１）この大会は、２０２３年度日本陸上競技連盟の競技規則、及び本大会申し合わせ事項による。
（２）不正スタートについて、１回不正スタートを行った競技者は失格となる。

２．競技場の使用

（１）本部前の通行を禁止する。フィニッシュ後は、本競技場正面玄関側を通る。
（２）ウォーミングアップ各エリアの使用時間は以下の通りとする。
＊本競技場・・・開場から８：２０まで使用可能
＊バックストレートエリア・・・ホームストレートでの競技中のみ、１０：３０より使用可能
＊芝生広場・・・終日使用可能

３．招集

（１）スタートリストは『正面玄関前テント（招集所）』に８：００まで掲示する。棄権する場合のみ、そのスタートリストの選手名に×印を付ける（参加する場合は、印を付ける必要はない）。８：００以降に棄権する場合は、スタート現地で「出発係」に直接申し出ること。
（２）招集場所は『各スタート現地（競技場所）』とする。招集開始時間の目安としては、トラック種目は競技開始２０分前、完了は１０分前、フィールド種目は競技開始３０分前、完了は２０分前とするので、**競技者は招集完了時刻の１０分前頃を目安に『各スタート現地（競技場所）』に直接集合する。**

４．競技運営

（１）プログラムの訂正については８：００までに「大会本部」へ提出すること。リレーについては、朝の指定する時間までにオーダー用紙を提出すること。ただし、招集完了時刻の６０分前までは選手の変更を認める。その場合は大会本部に直接申し出ること。
（２）スパイクピンはオールウェザー専用で、トラックは９ｍｍ以下、フィールドは１２ｍｍ以下、ピンの数１１本以内とする（ニードルピンは使用可能）。シューズはＷＡ（国際陸連）規則を適用するが、投擲競技のみ適用しない。
（３）補助員は７：５０までに本部前に集合し、審判ミーティング後に打合せを行う。
（４）閉止式は男女最優秀選手とチーム対抗優勝校が各校１名ずつ参加して行う。

５．競技方法

（１）決勝進出は予選タイム上位者８名とする。タイムは1000分の１秒まで確認を行う。ただし、短距離種目において、同タイムによって決勝進出者が８名をこえる場合は、該当者同士の抽選により、決勝進出者を決定する。
（２）走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。

［走高跳］	男子	125	練習	130	135	140	145	148	151	154	157	160 …
	女子	115	練習	120	125	130	135	138	141	144	147	150 …

（３）走幅跳・砲丸投の標準計測ラインは設けない。

６．アスリートビブス

（１）アスリートビブス（申込データ記載の番号とする）は全競技者胸部と背部に横２４㎝×縦１６㎝の白布で明確に記入し、四隅密着のこと。ただし、跳躍競技についてはどちらか一方でよい。トラック種目の競技者は写真判定のため、腰ナンバーカードをつけること。ただし、腰ナンバーカードはプログラム記載のレーンナンバーをつける。
（２）アスリートビブス及び腰ナンバーカードは参加各チームで作成すること。色は男女とも黒字とする。

７．表彰

（１）チーム対抗（男子の部、女子の部）は、それぞれ１～６位まで賞状を授与する。
＊得点は個人・リレー種目共に、１位８点、２位７点、３位６点、･･･７位２点、８位１点とする。
＊個人の順位が複数名で並んだ場合は、該当する順位の得点の合計を人数で割って配分する。
（例：3位が3名の場合、6点（3位）＋5点（4位）＋4点（5位）＝１５点を3名で配分→1人5点ずつ）
＊総得点が同点の場合は１位の数が多い方とする。２位以下同じ。
（２）個人は、各種目１位～８位に賞状を授与する。また、男女各１名の最優秀選手にトロフィーを贈る。
（３）種目表彰式は実施しない。表彰状を正面玄関に置くので各自で取りに来ること。